



兵庫県職員

電気職

機械職

採用案内

電気職・機械職の業務内容

電気職・機械職の業務は大きく6分類

配属先・勤務地

本庁をはじめ瀬戸内海側を中心に多様な配属先・勤務地

キャリアプラン

職位・役割、異動・配属、研修制度、スキルアップなど

1日のタイムライン（例）

職員の1日の働き方を紹介

職員コメント

先輩職員の仕事・職場に関するコメントやメッセージ

採用試験

試験内容、スケジュールなど



ワーク・ライフ
バランス



チャレンジ精神
柔軟で斬新な思考
豊かな感性と先見性
で県政を推進

電気職 機械職 の業務内容

建築系（建設）

庁舎、病院、大学、学校、警察署、
公営住宅、文化施設、研究施設
などの**建築設備の設計・工事監理**
（受変電、電灯、空調、衛生設備など）

建築系（維持管理）

庁舎、学校、公営住宅などの
建築設備の維持管理、保守点検
、修繕など

土木系（建設）

港湾、河川、道路、トンネル、空港、
下水、上水、工業用水などの施設
の**土木設備の設計・工事監理**
（水処理、排煙処理、監視設備など）

土木系（維持管理）

左記施設の
土木設備の維持管理、保守点検、
修繕など

建築行政

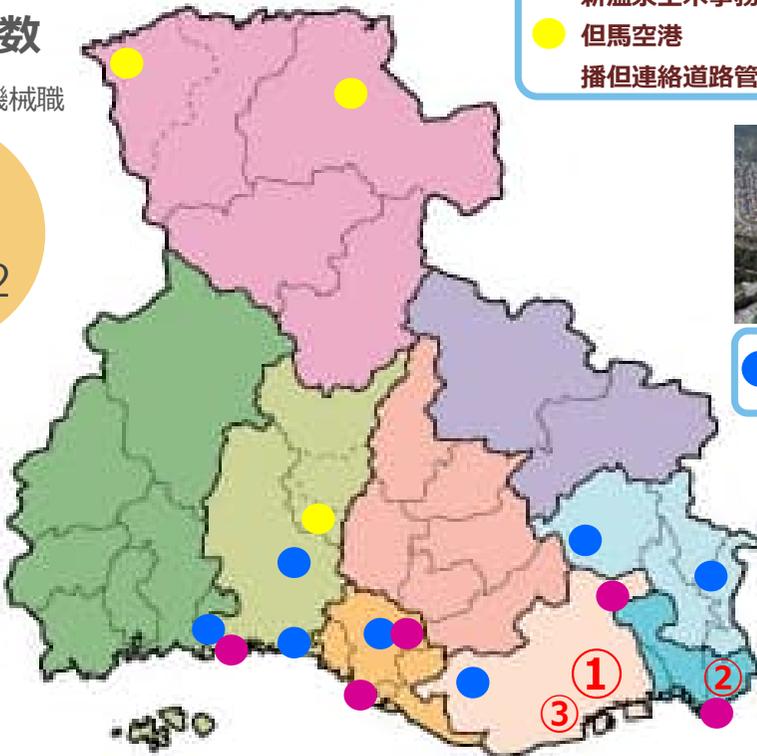
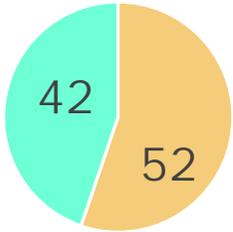
**建築基準法、建築物省エネ法など
の施行**
（建築確認審査、工事完了検査、
定期報告審査など）

防災行政

**防災行政無線の整備・維持管理
及び災害対応**
（地震、津波、豪雨、風雪、感染
症などの対応）

R 6 職員数

■ 電気職 ■ 機械職



● 新温泉土木事務所
● 但馬空港
● 播但連絡道路管理事務所



● 上水道・工業用水道



② 尼ロック
(尼崎港管理事務所)



● 流域下水道処理場



③ まちづくり
技術センター



① 本庁
住宅供給公社

区分	所属名	電気	機械	合計
本庁	設備課	15	15	30
	公営住宅整備課	1		1
	建築指導課	2	2	4
	下水道課	6	5	11
	河川整備課	1		1
	管財課	2	1	3
	災害対策課	1		1
	出納局 工事検査室	1	1	2
	教育委員会 財務課	1	1	2
	地方	尼崎港管理事務所 施設課	2	3
	新温泉土木事務所 設備課	3	1	4
派遣等	但馬空港ターミナル(株)	1		1
	兵庫県住宅供給公社	3	3	6
	兵庫県道路公社 播但連絡道路管理事務所	2		2
	(公財)兵庫県まちづくり技術センター 建設技術部	3	3	6
	上下水道事業部	1		1
	各流域下水道管理事務所	2	3	5
本庁	企業庁 水道課		1	1
地方	企業庁 利水事務所・広域水道事業所	5	3	8
	合計	52	42	94

配属先・勤務地



キャリアプラン

主な職位	役割		異動・配属の考え方	研修制度	特に意識すべきスキル		
	本庁	地方			専門スキル	基礎スキル	
管理職	部長	<ul style="list-style-type: none"> 所管組織のビジョンを明確に示すとともに、リーダーシップを発揮して組織を先導する すべての職員がいきいきと最大限の能力を発揮できる職場環境・組織風土を醸成する。 	<p>政策立案や関係各課の調整業務等も経験し、業務の総合調整、組織運営の中心職員として活躍</p> <p>建築系・土木系の各分野で、設備のスペシャリストとして活躍</p> <p>キャリアチェンジも可能</p>	<p>主な業務内容・配属先</p> <p>建築系 県民利便施設、庁舎、県営住宅、学校等の建設・改修・維持</p> <p>土木系 道路、港湾、空港、河川、上下水道、工業用水道施設等の建設・改修・維持</p> <p>市町建設事業の支援</p> <p>(本庁) 【建設】設備課 【維持】管財課</p> <p>(地方) 【建設】住宅供給公社 まちづくり技術センター 【建設】土木事務所 【維持】尼崎港管理事務所 企業庁水道・利水事務所 まちづくり技術センター</p>	自治研修所研修等（事務職の研修欄参照）	組織統率力	洞察力、判断力
	次長	<ul style="list-style-type: none"> 組織ビジョンの実現に向け、部長を補佐するとともに、指導力を発揮して部下のマネジメントを行う等、必要な調整を積極的に行う 				組織統率力	洞察力、判断力
	課長	<ul style="list-style-type: none"> 部下の能力を最大限に活かして組織をマネジメントし、技術的専門知識を用いて政策支援する 計画的・継続的な人材育成に取り組む 				組織統率力	洞察力、判断力
	副課長	<ul style="list-style-type: none"> 部下への指導・助言や業務の配分を行い、職員の意欲向上、人材育成に取り組む 関係部局等と連携を図り事業を計画的に推進する 				人材育成	
監督職	班長 主幹 専門員	<ul style="list-style-type: none"> 部下への指導・助言や業務の配分を行い、職員の意欲向上、人材育成に取り組む 関係部局等と連携を図り事業を計画的に推進する 	<p>国土交通 大学校研修</p> <p>建築系（建築・電気・設備）技術職員研修</p> <p>全国建設研修センター研修</p> <p>建築設備関係職員研修</p>	技術士	リーダーシップ		
	主査	<ul style="list-style-type: none"> 高度な専門知識を活用して自律的に担当業務を遂行する 後輩職員への指導・助言にも積極的に携わり、班長・主幹を補佐し、円滑な組織運営に貢献する 		建築士	人材育成		
一般職	主任	<ul style="list-style-type: none"> 技術職として専門知識を深化させる 担当業務において専門知識・経験を活用して課題の解決や提案の実行など主体的に取り組む 	<p>建築系と土木系、建設と維持管理のうち少なくとも3分野を経験</p> <p>ジョブローテーション 最初の配属先は3年、以後は一定の知識習得に至る3～5年のサイクルで異動（本庁⇄地方）</p>	建築設備士	課題解決力		
	副主任	<ul style="list-style-type: none"> 技術職として専門基礎知識の習得と現場経験を蓄積 技術者意識の醸成、技術的根拠を重視して担当業務に取り組む 		I社E-管理士	リーダーシップ		
	主事			電気主任技術者	後輩指導		
				施工管理技士	政策形成力		
				陸上特殊無線技士	調整力		
				下水道技術検定	交渉力		
				電気工事士	業務改善		
				消防設備士			
				危険物取扱者	チームワーク		
					正確性、迅速性		
					基礎的業務処理		

始業

今日行う業務の準備と段取りを考える

8:45

設計打合せ

建築担当者、設計事務所と設計プランを議論

10:00

現場打合せ1

工事現場で関係者全員が集まって総合定例会議
情報や課題を共有

13:15

現場施工確認

工事現場を練り歩いて施工状態・進捗状況を確認

16:00

メール等のチェック

メール・Teams等を確認

9:10

昼食・移動

担当の工事現場へ公共交通機関で移動
途中で昼食をとる

12:00

現場打合せ2

建築・電気・機械に分かれて定例分科会議
施工方法や問題点等を議論

14:30

帰宅

工事現場から自宅へ直帰

17:30

1日のタイムライン(例)



職員コメント

電気職



兵庫県は、大都市から農山村、離島まで、さまざまな地域で構成されており、その多様な気候と風土から、「日本の縮図」といわれています。そんな兵庫県で、あなたの電気職としての専門性を活かして、ぜひ一緒に働きましょう。

県立施設の受変電設備や電灯設備、通信設備などの設計、積算、工事監理です。常に複数の設計、工事を同時並行で進めていて、1つの現場に月2、3回は足を運びます。新築よりも難しい工事が、庁舎や校舎など既存施設の設備改修です。勤務中、授業中に工事をするので運営にできるだけ支障をきたさないよう工程を組みます。音を出してはいけないなど何かと制約が多いですが、無事に終了時の達成感は格別です。



電気職は、兵庫県と事業者との間に入り、電気工事に関する各種調整を行う、いわば橋渡しの役割を担っています。現場で施工中に図面では想定されていない問題があった時、解決に向けて私も意見しますが、事業者からの意見にも耳を傾け、最適な案と一緒に考えます。私一人ではできませんが、事業者や他の職種の方と協力して一つの工事を完成させていきます。

兵庫県の電気職は人数が少ないこともありチームワークがよく、他の職種の方とも交流が多いことが特徴の一つです。また、異動があるため多種多様な業務に携わることができ、私自身、仕事を通じて国や他府県、他業種の方々とのネットワークも広がり、日々貴重な経験をしながら業務に取り組んでいます。兵庫県の電気職に興味を持たれている方！是非兵庫県と一緒に電気職として働きませんか。



機械職



県立施設の空調設備と衛生設備の設計、積算、工事監理です。自分で図面を引くこともありますが、複数の現場を掛け持ちしているため、大規模な設計は外注し、上がってきたものをチェックします。月の半分ほどは建設中の現場に出向き、作業責任者を交えながら進捗状況を確認します。梁と干渉してダクトを通せないといった、設計段階では見えなかった問題が判明し変更を余儀なくされることもあります。完成した施設でイベントが催され、県民の皆さんが楽しんでいる様子を見ると、頑張ってよかったと思います。

兵庫県に定住したかったため、国から県へ転職。仕事内容もガラッと変わりました。今の仕事は、施設のメンテナンスや台風などで故障した設備をいかに迅速に修理に出すかを考え、事業者に依頼すること。県民の方を守る防災施設に「何事もない」ことが一番です。ワークライフバランスがしっかりとれて、プライベートも充実しています。



県職員の仕事は様々なサービスの提供です。県立施設には庁舎、学校、警察署、病院や下水処理場など多種多様な施設があります。つまり、様々なことにチャレンジ出来る機会に溢れています。その中で、「多くの方が利用する県の施設を最高のものにする」というサービスの提供を通して、一緒に成長していきましょう！



機械職職員は、生活の身近にある庁舎、学校、警察署、病院から、ポンプ施設や水処理施設といったプラント施設まで、幅広い分野の県立施設の設計・工事監理に携わっており、様々なことにチャレンジできる機会に溢れています。「多くの方が利用する県の施設を最高のものにする」という県民サービスの提供を通して、一緒に成長していきましょう！